

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

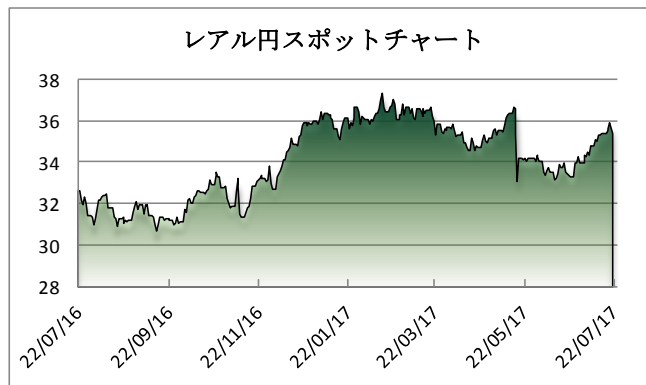
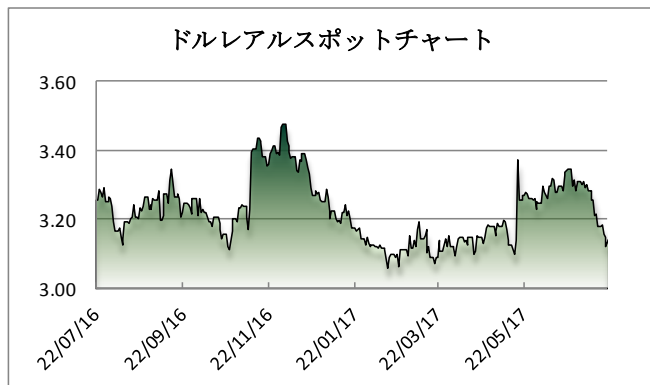
昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル議会が休会中で国内材料に伴うイベントリスクが後退している中、米国サイドでは今週FOMCの開催を控えていることから先週のドル売りポジションの調整が優勢となり、3.14台半ばまでレアル安が進行した。ブラジル中銀は8月1日に期日を迎える通貨スワップのロールオーバーを継続(8300枚=4.2億ドル相当、中銀のドル売りポジション)しており、このペースが今週維持されれば全ての残高がロールされることになる。また、ブラジル中銀も今週COPOMの開催を控えているが(25-26日)、足許でインフレ率が急速に鈍化していることに加えて、ペトロブラスがガソリンとディーゼルの小売価格をそれぞれ1.8%、3%引き下げたことから(本日25日から有効。同社は6月30日に燃料価格を日次を含めていつでも変更できる制度へ変更している。なお、同社は7月1日にもそれぞれ5.9%、4.8%の引き下げを実施している)、100bpsの追加利下げが実施されるとマーケットは予想している。仮に市場予想通りの利下げが実施された場合、政策金利Selicは9.25%と、2013年10月以来となる1桁台へ低下すると共に、同年8月以来の低水準を記録することになる(史上最低水準は7.25%)。

ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、今年のインフレ率(IPCA)見通しは前週の3.29%から3.33%へ僅かながら上昇する一方、政策金利Selicの見通しは8%で維持された(2018年も同水準)。レアル相場見通しも変わらずの3.30となっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月21日	7月24日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3.1434	3.1469	0.11%	-5.86%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.37	35.31	-0.17%	6.07%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.6661	3.6648	-0.04%	-2.06%	3.2289	3.7928
円	対ドル	JPY	111.13	111.10	-0.03%	-0.16%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	129.61	129.35	-0.20%	3.90%	114.85	130.77
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	64,684	65,100	0.64%	6.57%	69,488	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	211.20	213.45	1.07%	-11.28%	281.62	195.45
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.05	10.05	0.00%	-6.07%	11.77	9.91
DI Future Jan18 (金利先物)		%	8.54	8.52	-0.18%	-5.54%	11.51	8.49
3 Months US Dollar Libor		%	1.3144	1.3144	0.00%	1.66%	1.3144	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	176.66	176.23	-0.24%	5.06%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。